

7 受検申請書作成要項

(注) ※印の欄を除く全項目欄に正確にもれなくインキ又はボールペン(消せるボールペンは不可)を用いて記入すること。
(略字等は、不可)特に○のある欄については、注意をよく読んでから記入すること。(記入誤りは、修正液で訂正可)

- 1 受検する級を記入してください。(4か所)
- 2 P7~8を見て該当する番号を記入してください。
- 3 氏名は楷書で正確に記入してください。(略字は不可)
- 4 現住所は建物名・部屋番号まで、詳しく記入してください。
(実技試験問題又は問題概要、受検票の送付先となります。)
- 5 A甲：学科・実技 両方を受検
A乙：学科のみ受検
(技能士合格にはなりません。)
A丙：実技のみ受検
(技能士合格にはなりません。)
B：学科のみ受検し、実技は免除
⑪に記入し、証明書を添付すること
C：実技のみ受検し、学科は免除
⑪に記入し、証明書を添付すること
- 6 携帯電話番号を記入してください。(申請内容の確認のため連絡する場合があります。)
- 7 現職および過去職の職務内容を以下のように入力してください。
受検申請職種に関する職務に従事する場合
⇒⑦受検職種に関する職務に丸をつけてください。
受検申請職種に関する職務でない場合(営業・事務・他職種の場合)
⇒⑧その他職務に丸をつけてください
この場合、実務経験年数には入りません。
- 8 年数合計欄に⑦の実務経験年数の合計を記入してください。必要経験年数(1級:7年 単一:3年 2級:2年)に満たない場合、⑩に記入してください。
- 9 24歳以下の2級・3級受検者は、雇用保険の加入者が未加入者のいずれかに丸をつけてください。実技試験受検手数料の減額を受けるには、加入者であることが必要です。
- 10 学生はaを必ず記入してください。また、実務経験年数が必要経験年数を満たしていない場合、a又はbを記入してください。必要経験年数を短縮できるのは検定職種に関する学科・訓練科に限ります。(P10) 証明書・合格証等の写しを添付すること。
- 11 試験免除がある方は記入してください。(P6) 証明書や一部合格通知の写しを添付すること。

4. 受検手数料確認票

実技試験 ¥18,200
 学科試験 ¥9,200
 合計金額 ¥18,200 + ¥0 = ¥18,200

5. 添付が必要な証明書

① 本人確認書類 (氏名、生年月日が確認できる公的証明書の写し (運転免許証等))
 * 学生の場合、下の学生証等において年齢が証明できれば費用可能
 * 学生であることを証明できるもの (在学証明書、学生証等)
 ② 試験免除に記入した方 合格証等の写し
 ③ 試験免除に記入した方 合格証等の写し
 ④ 免許が必要な作業 ガス溶接等免許・修了書の写し

6. 個人情報の第三者への提供 (講習会案内の送付) の確認
 当協会では講習会を実施しておりません。技能検定に係る講習会を実施する団体に氏名、住所、電話番号、勤務・在学先の情報を提供することに同意すると、当該団体から講習会の案内が届きます。
 ※2級・3級受検の在職者(実技試験減額対象者)は必ず記入
 雇用保険の適用事業所に雇用される次の労働条件のいずれにも該当する労働者は、原則として被保険者となります。
 ① 1週間の所定労働時間が20時間以上であること ② 1日以上の雇用見込みがあること

7. 受検資格 (最終学歴および受検職種に該当する経歴・資格等を記入すること。)

① 最終学歴 学校の種類 (該当番号に○) 在学中または卒業等の別 雇用保険の適用状況
 ② 受検職種 事業所名 職務内容 所在地・電話番号 在職期間(西暦) 年数合計
 ③ 実務経験の短縮申請 a. 短縮の根拠となる学校名等(検定職種に関する学科・訓練科に限る。不明な場合は、事前に問い合わせの上、シラバス等の複製資料を添付) b. 技能検定合格状況(合格証の写しを添付) 特級申請者は必ず記入すること。

8. 試験免除(受検区分B、C、D申請者のみ記入。証明書の写しを添付すること。)

① 実技試験合格 ② 技能検定合格 ③ 技能士コース
 ④ 学科試験合格 ⑤ 指導員免許 ⑥ その他
 ⑦ 実務経験年数(1級:7年、単一:3年、2級:2年)に満たない場合、a、b、のいずれかを記載

- 12 フローチャートの該当する金額を確認し、合計金額を確認し、合計金額を記入してください。
- 13 該当する項目を確認し、必要書類を添付した上でチェックを入れてください。
- 14 講習会案内の送付の確認について注意事項を読んだ上でチェックを入れてください。
- 15 紛失防止のため、写真裏面に級・作業名・氏名を記入の上、貼付してください。
 ・実技試験受検者(受検区分:A甲、A丙、C)は2枚貼付
 ・学科試験受検者(受検区分:A乙、B)は左側1枚貼付
 ・両方免除(受検区分:D)は不要

- 16 受検手数料を払い込み、右側の「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼付してください。
複数名分を同時に払い込む場合、申請時に必ず【技能検定一括申請取りまとめ書】を一緒に提出してください。(P19)
ただし、人数制限のある職種・作業については、事前エントリーにより申請可能な連絡があった後、払い込んでください。(P8注1参照)
- 17 複数名同時に申請する場合、団体名等を記入してください。
申請時に必ず【技能検定一括申請取りまとめ書】を一緒に提出してください。(P19)
- 18 本人確認書類は、所定の枠に収まるサイズ(A5以内)で申請書裏面の所定の位置に糊付けしてください。
住民票の写しなど、枠に収まらない証明書の場合は、糊付けせずに添付してください。
- 19 一括申請取りまとめ書を提出した場合は無効となります。

年号対照表(参考) 年齢は誕生日以降の満年齢です。誕生日前の年齢は「1」を引いてください。

生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢
昭32	(1957)	66	昭42	(1967)	56	昭52	(1977)	46	昭62	(1987)	36
昭33	(1958)	65	昭43	(1968)	55	昭53	(1978)	45	昭63	(1988)	35
昭34	(1959)	64	昭44	(1969)	54	昭54	(1979)	44	平成元	(1989)	34
昭35	(1960)	63	昭45	(1970)	53	昭55	(1980)	43	平2	(1990)	33
昭36	(1961)	62	昭46	(1971)	52	昭56	(1981)	42	平3	(1991)	32
昭37	(1962)	61	昭47	(1972)	51	昭57	(1982)	41	平4	(1992)	31
昭38	(1963)	60	昭48	(1973)	50	昭58	(1983)	40	平5	(1993)	30
昭39	(1964)	59	昭49	(1974)	49	昭59	(1984)	39	平6	(1994)	29
昭40	(1965)	58	昭50	(1975)	48	昭60	(1985)	38	平7	(1995)	28
昭41	(1966)	57	昭51	(1976)	47	昭61	(1986)	37	平8	(1996)	27

振替払込請求書受領書

〒00190-4-721864
 埼玉県職業能力開発協会
 〒60800

手数料 ¥18,200 × 3
 ¥3,100 × 2
 実技 3人分
 学科 2人分

職能太郎 (他2名)

本人確認書類

複数名分を同時に振込む場合、申請時に必ず【一括申請取りまとめ書】(P19)を一緒に提出してください。